

6月27日は東京電力管内で電力需給が厳しくなる見込みのため節電のご協力をお願いします【電力需給ひっ迫注意報（第2報）】

2022年6月27日

▶エネルギー・環境

本日6月27日（月曜日）、東京電力管内の電力需給が厳しくなる見込みであるため、昨日夕方に電力需給ひっ迫注意報を発令しましたが、現時点での最新の天気予報等を踏まえた需給見通しでは、引き続き夕方の一部時間帯で予備率5%を下回る見込みです。このため、暑い時間帯には適切に冷房等を活用し、水分補給を行うなどして、熱中症にならないよう十分に注意しつつ、使用していない照明を消すなどの無理のない範囲での節電をお願いします。また、特に夕方16時～17時の時間帯は、特に厳しい電力需給が想定されています。冷房等を活用し、熱中症には十分に注意しつつ、できる限りの節電をお願いします。

1. 電力の需給の状況

本日6月27日（月曜日）は電力需給ひっ迫注意報を発令していますが、季節外れの厳しい暑さの中で、電力需要は朝から昨日の想定を上回る水準で推移しています。電力会社においては、火力発電の増出力、連系線を活用した電力の融通など追加の供給力対策を実施することとしていますが、電力需給は予断を許さない状況であり、さらなる気温の上昇とそれに伴う需要の増加、突発的な電源トラブル等が生じれば、予備率が最低限必要な3%を下回り、電力需給ひっ迫警報発令の可能性あります。

2. 節電のご協力のお願い

本日は、暑い時間帯には適切に冷房等を活用し、水分補給を行うなどして、熱中症にならないよう注意しつつ、使用していない照明を消すなどの無理のない範囲での節電をお願いします。また、夕方16時～17時の時間帯は、気温上昇により特に厳しい電力需給となることが想定されています。ご家庭のみなさまにおかれましては、冷房等を活用いただきつつ、使っていない照明を消すなど、無理のない範囲でできる限りの節電をお願いします。事業者のみなさまにおかれましては、熱中症にならないよう十分注意しつつ、照明の間引きや使っていない機器の電源を切るなど、無理のない範囲でできる限りの節電をお願いします。

[こちらのサイト](#)に具体的な節電の取組を掲載していますので参考にしてください。

- [＜参考＞東京電力パワーグリッド できき予報](#)

担当

資源エネルギー庁電力・ガス事業部
電力基盤整備課長 小川
担当者： 武部、馬西、嶋田、門田

電話：03-3501-1511(内線 4761)
03-3501-1749 (直通)
03-3580-8591 (FAX)